











村をザル菊でいっぱいにしたい!」と地

当時、区の役員だった生江さんは、「中

区住民に相談しました。

ニティの希薄化がすすむ自分たちの地

区を賑やかにしたい、と思うようになり

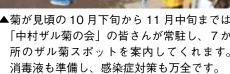
かせるザル菊で、

少子・高齢化やコミュ

らったことがきっかけで、多彩な花を咲

栽してきました。「10年ほど前、ご近所 は地域を美しくしたいと様々な花を植

渡部さんにザル菊を株分けしても



菊での地域づくりについて快諾してく を良くしたい、さらにつながりを持ちた 村という地区に愛着を持っていて、 れました。次世代を担う若者たちも中 となりました。」(生江会長) いと思っていたことが分かって、 地区の年配の方から若者まで、

多くの方と交流を持ちながら美し 園児が苗植えに協力するなど、 菊の英名)」の会員や、 また、昨年は地区住民の交流の場であ 約15名で園の管理運営を行っています。 「ほっこりサロン 今では「中村ザル菊の会」を発足し、 ポットマム (ザル 坂下南幼稚園の 地域の

△看板も会員の皆さん

観を造り出しています。

始まりは一本のザル菊から

果樹園が広がる美しい景観を誇る地

中村区は桃、梨、ぶどう、りんごなど

生江光男さん(中村ザル菊の会会長)





中村ザル菊の会 「令和2年発足 現在約15名所属】

ポート事業)※2」にも選ばれ、

が訪れる会津坂下

前の

人気スポ

ツ

在では期間中約1,

000人の観覧

めたザル菊の地上絵が人気を博

ようになりました。

また数年前から

現始

して賑わっています。

さらに今年、地域の方々の熱意に

「福島県地域創生総合支援事業

(サ

を鑑賞するための展望台や、

案内看

地上

絵

も設置されました。

地域のちからにより、

私

人では



中村ザル菊の会 生江 光男 会長

構成メンバーは町や中村地区が大好き で、地域住民のサロンを運営したり、小学 生の見守り活動に携わっている、非常に元 気な仲間たちです。

来年、中村ザル菊園は、地域の仲間とと もにさらなるパワーアップを目指しますの で、皆さんお誘いあわせの上、お越しくだ さい!!

能だった願いが叶い、絆も深まりまし



合言葉は「ばんげの元気は中村から!!」

て中村区全体がザル菊の花で彩られる

方が庭

先に植栽したりと、 :植栽場所を提供したり、

10年をかけ

住民の

方が

まっ

た 初

「中村ザ

でしたが んご畑

は

生江

さん ル菊園

0

ŋ

か

5

ます。 力により、 きたいです。」(生江会長) ました。 たいと思ったとき、町や県も動いてくれ た。そして、大勢の方に観に来てもら つくりは、 地区を愛する熱い気持ちと地域 このザル菊園をますます広げ、 そして会津坂下町を盛り上げて 多くの方の協力に感謝しなが ますます精力的に続いてい 中 村ザル菊の会による地

0)

域 協

援する制度です。 の特性を活かした地域づくり」 地 域の皆さんの活動による、 を支 地 域

%